

平成 23 年度第 11 回 (2 月) 理事会 議事録

日 時： 平成 24 年 2 月 9 日 (木) 午後 18 時 30 分 ~ 20 時 15 分

会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所

出席者： 今井、運天、竹浦、高田、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、清水、増田、
山西、大垣、杉山、山田、栗本監事、山中監事、事務 (出口)

欠席者： 吉本

議 長： 今井

【 討議内容 】

・ 行動報告 (1 月分)

別紙参照

・ 経過報告

1. 日臨技

- ・ 会長候補者として宮島喜文氏と高田氏の二人が立候補した。
- ・ 2 月 26 日 (日) 日臨技関西支部の幹事会を開催予定。
- ・ 理事会にて日臨技役員選出委員の交代に伴う補充 (清水理事推薦) は行なわないことに決定とした。

2. 近臨技

- ・ 2 月 26 日 (日) 近臨技会議を開催予定。

3. 事務局

総務部 1 月 18 日 (水) に部会を開催した。

- ・ 会員受付システムについて検討した。
- ・ 大臨技総会について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 1 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

会計部 1 月 18 日 (水) に部会を開催した。

- ・ 12 月度収支決算書を作成した。
- ・ 1 月分事務員給料を送金した。

渉外部 1 月 17 日 (火) に部会を開催した。

- ・ 合同フォーラムの準備について打ち合わせを行った。
- ・ 2 月 4 日 (土) 開催の HIV 予防啓発講演会の説明を行った。
- ・ 2 月 18 日 (土) 開催の献血推進活動について打ち合わせを行った。

4. 事業局

情報組織部 1 月 19 日 (木) に部会を開催した。

- ・ 来年度事業の開催日程について検討した。
- ・ 来年度の他職種合同研修会について、内容を検討した。
- ・ 2 月 25 日 (土) に、第 28 回技師長会を開催予定。

地区事業部 1月19日(木)に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について検討した。

開催日：平成24年3月17日(土) 14:00より受付、14:30~16:30まで

場 所：薬業年金会館6F

内 容： 「2012年度診療報酬改定 診療報酬制度の基礎&今後の方向性」栗本理事
「大臨技報告」大臨技の今後の方向性や会員区分等について 運天副会長

- ・ マタニティカーニバル2012に関して検討した。

開催日：平成24年7月7日(土)~7月8日(日)

場 所：大阪南港ATCホール

コンテンツに関して、「血液さらさら測定」から、「内臓脂肪測定装置(DUALSCAN)を用いた内臓脂肪の測定」に変更する方向で話し合った。

学術部 1月10日(火)に部会を開催した。

- ・ 第6回学術部講演会について検討した。
- ・ 平成24年度年度予算について検討した。

・他、報告

1. 役員推薦委員・選挙管理委員合同委員会報告(運天副会長)

2月8日(水)役員推薦委員会・選挙管理委員会を合同で開催した。

今井会長、大垣理事が理事を辞任。新任理事として久保田芽里氏(大阪府立泉州救命救急センター)、後藤真理子氏(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター)の2名を推薦があった。

役員推薦委員会...小林紀崇委員長、東野氏が辞任。

選挙管理委員会...西氏が辞任

役員推薦委員会、選挙管理委員会に関しては、新法人定款登録後に委員会や委員数について協議をする予定。

2. 関西支部幹事の推薦について(今井会長)

支部幹事を暫定幹事の今井会長から、正式幹事として清水隆之理事を推薦し、承認された。

3. その他

1) ・1月21日(土)公開講座 平成23年度大臨技・大放技合同フォーラムを開催した。

参加人数：127名(技師会会員57名、一般27名、大放技43名)

・2月 HIVの予防研修会を大阪医療技術学園専門学校で開催した。

参加人数：53名(学生40名、技師会会員12名、一般1名)

来年度は、近畿医療技術専門学校で開催する予定。

2) 第7回府民健康フォーラム(10月2日開催)の反省会を2月3日に開催した。(竹浦副会長)

参加人数は284名(技師会からは34名が参加した。前は25名)と前回の参加者より13名少なかった。

次回第8回の開催候補日を10月28日(日)とし、大阪YMCA国際文化センターで開催する。

3) 公益認定委員会(運天副会長)

2月の公益法人申請は大阪府の主務官庁と相談の結果、見送りになった。

議 題

1. 研修会の参加費について（荒木理事、山田理事）

大臨技事業における参加費の取り決めについて下記のとおり再検討した。3月理事会で決定する。

- ・対象区分...会員を検査技師（賛助会員は会員扱いとみなす等）と変更する。
- ・多職種の参加費...会員、非会員で区別しない。資料代は別途にする。
- ・会員証を提示しない場合は、会員として対応する。
- ・資料代の目安について検討する。

取り決めについては平成24年度4月から実施する。

2. 日臨技会長候補選挙について（運天副会長）

日臨技会長候補選挙活動ができるのは2月末まで。3月に入ると投票期間に入るので運動ができなくなる。

大臨技としては長野県技師会の宮島喜文氏を推薦する方向で決定したが、誰に投票するかは会員が個々に判断することである。会としては正しい情報を提供して出来るだけ多くの会員に投票してもらえるように努力をする。

大臨技の日臨技会員（有権者）は2,834名である。

- ・施設連絡者宛と会員個人宛（会員の名前を記載）の文書を施設に送る。
- ・技師長会のメーリングリストで案内を送る。
- ・施設連絡者 or 技師長から直接、会員に連絡をしてもらう。

その他

- ・後援依頼について

第7回南大阪睡眠呼吸障害研究会（H24年3月10日）は承認された。

大阪医療技術専門学園「就職フェア2012」の後援のお願い（H24年5月14日）は承認された。

- ・共催依頼について

日本細胞学推進協会推進協会 細胞検査士会大阪府支部

子宮の日（4月9日）を中心とした子宮頸がん検診啓発活動（H24年4月14日）は承認された。

- ・吹田市健康展について

次期評議員は、引き続き前田氏に依頼する。

2月29日（水）吹田市健康作り推進事業団設立20周年記念事業へは、地区事業部から出席する。出席者は相談の上、21日までに回答する。